

# 第14回NM-GCOEセミナー Bernd Hamprecht 博士

Emeritus Professor

Interfaculty Institute for Biochemistry, University of Tuebingen, Germany

9/1  
薬学研究科  
大会議室

## ～Energy metabolism in the nervous system～



一人一人に語りかけるよう



パッと質問の手が挙がりました



寺崎教授による  
講師紹介



脳内における、グリコーゲンやアミノ酸からのエネルギー供給システムについて大変わかりやすくご説明いただきました。特に、この脳内エネルギー代謝におけるアストロサイトの役割や、アストロサイトにおける酵素群やトランスポーター群の連携機構について、大変興味深く拝聴させていただきました。Hamprecht 先生は、とても暖かく愉快なお人柄で、ご冗談も踏まえながらの発表を行うことで、質問しやすい環境を作って下さいました。私もいくつか質問させていただきましたが、積極的で価値ある discussion を行うことができた満足しております。また、多くの方々からの質問があったにもかかわらず、ひとりひとり、相手が納得いくまで詳しく丁寧に質問にお答えになる姿は、大変誠実でお優しい先生の人柄を表していると思います。本日は誠にありがとうございました。

内田 康雄  
(薬物送達学分野・  
後期博士課程2年生)



黙々とメモを取りながら



今回、Energy metabolism in the nervous system という講演が薬学研究科で開催されるとの案内をみて、是非聴講しようと思いました。というのも、私の所属する研究室からは、臓器間相互作用によるエネルギー代謝調節が神経シグナルを介しているという報告がなされていますので、興味をもったからです。内容はとても面白かったです。特に、脳のグリコーゲンについての話は新鮮でした。肝臓や筋肉のグリコーゲンに関してはよく知られていますので、そちらとの比較などしながら聞いていました。このような機会があればまた是非参加したいと思います。

金子 慶三 (国際高等研究機構・助教)



講演を終えて・・・



感謝状贈呈

